

2008 年度 自然遊学館わくわくクラブの活動

わくわくクラブは、自然遊学館と協働で自然環境活動を展開するボランティア団体です。

自然生態園の維持を中心に、観察・体験・見学・発表などの活動に取り組んでいます。

自然生態園維持作業 場所：貝塚市 市民の森自然生態園

毎月第2土曜日に定例作業会として、除草や草刈り、池の掃除などをやっています。同じ作業のくり返しですが、季節や対象エリアによって変化をつけマンネリ化を防いでいます。草刈りなども井戸端会議的にけっこう盛り上がっているようです。



2008 年 4 月 12 日 参加者 23 名

全体草刈り・トンボの池の生きもの調査・ザリガニ捕獲（モンドリで 11 匹）
海辺の植物ブロックで海水撒き、近木川河口で地引き網の練習。

2008 年 10 月 11 日 参加者 7 名

午前中は、わくわくクラブの用具の入っている外部倉庫の整理。午後からは、トンボの池の水面を汚すアオミドロをヤゴを救出しながら除去。捕まえたアメリカザリガニとメダカは自然遊学館の展示動物の餌にしました。

2008 年 11 月 8 日 参加者 12 名

雨天のため生態園の作業を中止し、午後から 2007 年度の活動のふりかえりとまとめなどのミーティング。

2008 年 12 月 13 日 参加者 20 名

年末大そうじ。全体の草抜き・草刈り、ゴミ出し。京都から山崎さん母子も参加。

2009 年 1 月 26 日 参加者 2 名

自然生態園臨時草抜き作業。喜多さん、高野さん大奮闘。

2009 年 2 月 14 日 雨で一般参加中止 参加者 6 名

午前中は来月の総会に向けてミーティング。午後から、貝拾い行事に合流。

2009 年 3 月 14 日 参加者 45 名

午前中、いつもの除草草刈り作業。午後から、2009 年度わくわくクラブ総会。

ハッサクの剪定 2008 年 4 月 1 日 参加者 6 人 場所：紀ノ川市 児嶋果樹園



木の上で全身を伸ばす作業は、腰痛に効くとか。

確かに春の里山の太陽と空気と緑で、腰痛もストレスも解消されます。中でも太い枝が楽々切れる新しい剪定バサミは最高ですが、つい切りすぎた木を見て、今年のハッサクの収穫量が少し心配になることしきりです。

たわわ祭 2008年5月3日 参加者20名 場所：貝塚市 馬場「農業庭園たわわ」

4連休の初日、たわわ祭で児嶋果樹園のハッサクを売りました。開店を待ち受ける人垣？ができましたが、開店してみると味見用ハッサク狙いの人も少なからずあり、常連さんは売れ残りのダンピングを期待してなかなか財布を出しません、舞台裏では「今年は、大幅ダンピングを止めようね」と決意を固めていました。¥100の手作りビーズトンボは、いつものことながら、お土産に好評でした。

りんくう六斎市 2008年5月17日 参加者6名 場所：泉佐野市 りんくう中央公園

児嶋果樹園で収穫させてもらったハッサクと、森本さんの家庭菜園で採れた新鮮な野菜を、朝市で売りました。初めは少し恥ずかしかった「呼び込み」も、慣れるとだんだん「押し売り」になっていく変わり身の早さも身につきました。

「トンボの池」の池さらえ 2008年6月14日 参加者33名 場所：貝塚市 市民の森自然生態園

12月の池さらえを6月に変更してから2年目になります。池干し期間を無くし、その日の中に水を入れヤゴも返す方法です。『ヤゴはアオイトトンボ、アオモンイトトンボ属、マルタンヤンマ、シオカラトンボなど6種235個体が見つかり（この時期ヤンマの類は羽化済み）、昨年の3種40個体と比べると、種数も個体数も増え、2004～2005年程度の水準に戻ったと推測できます。マルタンヤンマは2004年以來の確認です』と、後日岩崎拓さんからの報告を聞いて、泥んこになった水のかい出しや、臭いアオミドロの中からヤゴを探し出した苦勞が報われました。



ハッサクの摘果 2008年6月22日 参加者6名 場所：紀ノ川市 児嶋果樹園

雨の中、向山ハッサク園の草刈りや摘果をし、剪定枝などを燃やしました。雨が降っていても第2小屋建設作業にも余念がありません。

トンボサミット 2008年6月28日～29日 参加者6名 場所：兵庫県 豊岡市 城崎町



水量の多い円山川に感嘆しながら豊岡市を目ざしました。小雨の中、桃島池周辺のヨシ原を案内していただき、儂げなヒヌマイトトンボに出会い、夜は温泉をはしごしました。翌日はコウノトリ郷公園で、飼育されているコウノトリや、放鳥され田んぼの巣塔に巣作りしているコウノトリをみて感激でした。

大潮の夜の海探検 2008年7月5日 参加者84名 場所：貝塚市 二色の浜

午後4時に集合して二色の浜に向かいました。班ごとに自己紹介などをした後は、また全員が集まり、日の暮れないうちに、別注して作ってもらったミニ地引き網漁に挑戦です。子どもたちが中心

になり、二手にわかれてロープをひっぱり、網をたぐり寄せて浜に曳き上げ、獲物を探すときのわくわくドキドキ感は最高でした。

ナニワトンボ調査 2008年7月21日 参加者6名 場所：貝塚市 牛神池ほか

午前中は牛神池でナニワトンボを探しました。見つかるかどうか心配していましたが、一匹見つかりと続けて見つかり、生息し続けていることに皆で喜び、ホッとしました。またベニイトトンボ・キイトトンボ・クロイトトンボも沢山。「ここにも！こっちにも！」と見つけては嬉しくなりました。途中で国際トンボ学会会長の井上先生と偶然出会い、一緒にナニワトンボを探しました。

午後はたわわへ行き、トンボ探し。ヤンマ類を見つけパトロールのルートに待ち伏せし、捕獲を試みるもあまりの暑さに断念しました。



海辺の楽校 2008年8月2日～3日 参加者13名 場所：和歌山県 広川町 名南風鼻

昨年と同様、天満さんの指導でシュノーケリングや磯観察をし、二の丸温泉経由で山田山ログハウスに向かいました。夜は湯浅の浜で、真上にあがる花火の迫力を楽しみましたが、おかげで夕食は深夜近くになってしまいました。

交流会 2008年8月31日 参加者57名（橿原市昆虫館友の会：30名）



橿原市昆虫館友の会の皆さんをお迎えして、午前中は自然遊学館常設展示と特別展「美ら海の貝展」の見学、その後自然生態園を見てもらいました。その頃から自然遊学館わくわくクラブの会員も姿を見せ始め、正午には揃って二色の浜に向かい、みんなでお弁当を食べました。昼食後は山田さんの説明で干潟観察をし、お待ちかねミニ地引き網を曳き、クサフグやギマが獲れて盛り上がりました。

バッタ調べと鳴く虫の声をきく会 2008年9月13日 参加者24名 場所：市民の森自然生態園

- 14:00～16:00 自然生態園作業 参加者28名 ドングリ
の木7本、カキノキ1本移植
- 16:00～17:30 バッタの原っぱバッタ調べ 25人の参加
者による30分採集の結果8科16種56匹
採集。ツチイナゴは自然生態園初記録
- 19:00～20:30 鳴く虫の声をきく 講師河合正人さん
参加者24名

5科9種。タイワンエンマコオロギの鳴き声を聞く、貝塚市初記録。



旗づくり・小屋づくり 2008年9月23日 参加者14名 場所：紀ノ川市 児嶋果樹園向山

子どもたちも加わって、日高さん指導のもとわくわくクラブの新しい旗づくり。女性陣はハッサク摘果や、道路沿い草抜きをし、男性陣は第2小屋の外側に波板張り。

ミヤマアカネ調査 2008年11月3日 参加者6名 場所：貝塚市 蕎原

木積畑地区でトンボ探しを始めるも、トンボがいません。地元の方に「遅いで～もっと早よ来な」と言われましたが、懲りずに探し続け、柿の木の先っぽに止まっているトンボを見つけました。天満さんに「トンボは棒の先に止まることが多いから」と探すときのコツと教えてもらいました。その後も何匹かトンボに出会いましたが、ミヤマアカネは見つかりませんでした。

「たわわの小池」の池さらえ 2008年11月23日参加者22名 場所：貝塚市 馬場「農業庭園たわわ」

樋を抜けば水が抜けると思っていましたが、樋が機能していません。ポンプを準備しなかったので溜まっている水を、西澤・向井・鈴子勝也・鈴子晴久・喜多俊行・北川さんらの強力隊によってバケツで掻い出しました。昨年植え直したハス（レンコン）がやっと根付き、ナガエミクリが生えていたのも喜ばしいことです。ヤゴなど、救出した生物をいつものように説明してもらいましたが、圧巻はメチャでかいウシガエルでした。



ハッサクの収穫 2008年12月21日、23日 参加者のべ50名 場所：紀ノ川市 児嶋果樹園



木に登り、実を取り、それを集めて選果し貯蔵します。傷や病気で外観が悪いもの、小さすぎるものも大きすぎるものも捨てられます。選果や運搬など子どもたちにもできることがいろいろあり、老若男女よく働きました。選ばれた果実のみがハッサク小屋（みんなで作った）で貯蔵追熟され3月に出荷されます。このイベント

が終わるとわくわくクラブは、お正月休みです。

私の水辺大発表会 2009年2月15日 参加者8名 場所：貝塚市 山手地区公民館

近木川河口干潟、男里川河口、串本の貝を壁新聞と標本展示。参加の子どもたちには自由に触っていいよ、の貝が人気。手作り名刺交換会では、わくわくクラブの3人が一位から三位をとり、お菓子をご褒美にもらいました。水辺の大絵地図には、たくさん絵を描いてきました。

兒嶋果樹園建設作業 場所：紀ノ川市 兒嶋果樹園



兒嶋果樹園では、里山での果樹栽培体験とともに、昨年度の第1小屋に続き第2小屋づくりに取り組みました。また果樹園には水道が無いので、作った小屋の屋根に降った雨水をタンクに溜め、薬剤を薄める水として、また収穫用具や土木用具を洗う水として「雨水利用」しています。

2008年5月6、17、18、22日 第2小屋基礎づくり。参加者のべ20人

2008年8月9日 第2小屋棟上げ。参加者6名

2008年10月21、25日 第2小屋テラス作り、波板はり。ハッサク摘果も。参加者のべ17名

2008年11月11日 第2小屋テラスのペンキ塗り、第1小屋の棚増設。参加者5名

2008年12月2、9日 便所快適化作業。参加者のべ11名

2008年12月7日 ハッサク落下防止竹柵作り。参加者12名

2008年12月9日 便所改造作業。参加者6名

近木川定点観測

2008年5月

2008年7月

2008年11月

2009年1月

